

STYLE 特別編集 記念すべき第一回VIPスタイルミーティングのすべてがここに!

# OWNERS FILE

PMOOK

発行

2017-2018 VIPSTYLE MEETING in OKAYAMA



総勢

# 327台

より上げた2人組  
VOICE

中の編集者による提言  
ースコラム

マジャパン  
NEWワールド!!

コメントが続出!!  
語るVIPスタイルミーティング

## 岡山国際サーキットを埋め尽くす



厳選オーナー車  
・TOYOTA  
・LEXUS  
・NISSAN  
・ANOTHER

# 128台

## 一挙掲載



ショップが大集結 出展社BOOTH総勢40社

# 22台

## プロから選ばれし者の愛車をチェック! アワードカー徹底解剖

VIPSTYLE MEETING AWARD

@OKAYAMA

2017 OCTOBER (SUN)



# VIPSTYLE MEETING

Auto Messe Web  
<https://www.automesseweb.jp>

ST-GARAGE WEDS



SENSEN 130MARK X (by ST-GARAGE)

ST-GARAGE WEDS  
TEL: 055-986-9150 <http://www.st-garage.com>  
TEL: 03-5753-8201 <http://www.weds.co.jp>

MAVERICK 905S (by WEDS)



タイヤの薄さがシャープなスポークを引き立てる  
鋭いV字スポークが特徴のマーベリック905S (F9J+25・R10J+29) を、スタイリッシュに履きこなした130マークX中期。タイヤはF255/25・R275/25を組み合わせた。エアロはSTカラー・AKGENTのハーブキット。ユーロな雰囲気も出つつ、スポーティに振りたいたい人におすすめ。

メーカー

デモカー/ショッププロデュースカー

BrioZ.01Sが放つ

# 21インチチNEWワールド!!

21インチ業界に“25偏平”を引っさげて切り込んできたゼスティノの〈プリオズ01S〉。その薄さは画期的で、タイヤ外径を20インチの30偏平並みに抑えられるため、これまで20インチが限界だった車種にも、21インチを履かせられるようになるのだ。そのことを広くアピールすべく、5台のデモカーに21インチ×プリオズ01Sを履かせて出展。雨の中、足元を覗き込むギャラリーも続出した。

ゼスティノタイヤジャパン [tel.0563-53-5650 http://www.zestino.jp](http://www.zestino.jp)



THREE PIECE SUPER STAR



210CROWN ATHLETE (by THREE PIECE)



LEONHARDIRITT Gemüt (by SUPER STAR)

大人っぽいスタイルにこそ存在感ある21インチを  
エアロレスのローフォルムでシンプルに仕上げた210アスリート。「オーナーも大人の方なので、それに相応しいイジリ方をします」とスリーピースの原サン。GemütはF9J+31・R9.5J+37で、タイヤはF245/25・R255/25を組む。

スリーピース [tel.0566-62-5151 http://www.three-piece.co.jp](http://www.three-piece.co.jp)  
スーパースター [tel.072-975-3600 http://www.superstar-wheel.com](http://www.superstar-wheel.com)

HYPER ZERO CUSTOM LS460 (by SPARK FINE)



SPARK FINE K.BREAK



インナーにゆとりあるLSには30偏平がベストマッチ  
ハイパーゼロカスタムを纏ったLS前期は、スパークファインに通う島内クンの愛車。足元には新ブランドのベロニカSV (F9J+20・R10J+35) を合わせ、高級感たっぷりのスタイルを披露した。タイヤはF245/30・R275/30と、この5台の中では唯一の30偏平履きとなる。

スパークファイン [tel.072-668-6656 http://www.sparkfine.com](http://www.sparkfine.com)  
Kブレイク [tel.072-931-1000 http://www.k-break.com](http://www.k-break.com)

JCS RAYS



210CROWN ROYAL (by JCS)

210ロイヤルに15本の極細スポークが映える  
デモカーはクラウン専門店・JCSの車輻。「モデルスタエアロを組んだ1台。この後すぐに売れちゃいました」とJCS森田サン。ホイールはWALTZ FORGED A&N 15R/L (F9J+30・R10J+35) で、タイヤはF245/25・R275/25を装着。

JCS [tel.072-273-4444 http://www.jcs-crown.com](http://www.jcs-crown.com)  
レイズ [tel.06-6787-0019 http://www.rayswheels.co.jp](http://www.rayswheels.co.jp)

WALTZ FORGED A&N 15R/L (by RAYS)

SENSE BRAND SSR



SENSEN 130MARK X (by SENSE BRAND)



EXECUTOR CV03S (by SSR)

ビッグセダンに負けない強烈インパクト  
VIPらしい威圧感を漂わせるセンセーションの130マークX中期。そのエアロに負けないインパクトを放つのが、エグゼキューターCV03Sの21インチ (F9J+24・R9.5J+30)。両者のマッチングでミドルとは思えない迫力。タイヤはF245/25・R255/25。

センスブランド [tel.0467-38-7432 http://www.sensebrand.jp](http://www.sensebrand.jp)  
SSR [tel.072-728-6700 http://www.rd-tanabe.com/ssr](http://www.rd-tanabe.com/ssr)

## ZESTINO TIRE SPECIAL BOOT

in VIPSTYLE MEETING



LACK PEARL COMPLETE  
高島洋二

voice #08

### 「これから」の人たちにとって非常に有意義な機会

うちもイベントを主催する立場ではありますが(今年はお休みしちゃいますけど……)、こうしたミーティング形式はどんどん増えて欲しい。いわゆるドレコンがメインだと、ハードルの高さを感じて参加を躊躇してしまう方も多いと聞きますが、MTだとそうしたこともないでしょう。実際に会場を回って見たら、普段のイベでは見掛けないオーナーさんも沢山いらっしゃったように思います。興味はあるけどまだイジっていない……そうし

た「これから」の方々に足を運んでもらうのは、業界的には大きなプラスです。ぜひ、恒例化してもらいたいですね。基本セダンオンリーというも◎。現行や新しめの車種だけでなく、古めの車種の参加台数も多くなるので、例えばこれからベースを安く買ってイジりたいという人たちのいい参考例にもなったと思います。そして北は北海道から南は九州まで、各地方のクルマを見られるのも今回の大きな見どころでしたね。

今年一番期待していたイベントでした



voice #07

SENSE BRAND  
中澤悠斗

一ユーザーまで、幅広いお客サンが遊びに来やすいですね。お客サンもメーカーやショップも、こういうイベントをずっと待っていたんじゃないでしょうか? 僕たちは、このミーティングが発表された時から、ずっと期待していたくらいです。台風の影響で天気が酷い状況になってしまったのが残念ですが、これは運も関係あるからしょうがないです。こんな天候でも、エントリーがこれだけ集まったことも凄いですよ! この集客力があるのは、やっぱりVIPスタイル編集部だからです。2回目開催を期待していますよ!



RAYS  
川崎敏靖

voice #09

新しいイベントとしての方向性を打ち出して!

VIPスタイル編集部が主催するということは、他のイベントと差別化しやすい環境にあると思います。そのメリットを活かして、編集部として新しい見せ方ができるイベントになれるように、ぜひ頑張ってください。集まって、展示して、賞をもらって終わりではなく、もっとユーザー同士が交流できるコンテンツなどがあると、よりよくなるかもしれませんね。これだけでもお客サンが楽しめそうな気がします。私たちはGAZOO RACING FESTIVALやNISMO FESTIVALなどにも出展しますが、こういったメーカー系イベントでは家族連れで来場したお客サンが楽しめる内容がたくさんあります。こうすることで家族がいるセダン乗りも来場しやすくなるでしょうし、このアットホームな感じが他のVIP系イベントとは違うイメージになるんじゃないでしょうか。



センスのオリジナルステッカー。キラキラのメッキ仕様も用意。

VIPスタイル編集部が主催するというのももちろんですが、ミーティング形式にして、当日エントリーにしたのはすごく良いアイデアだったと思います。展示場所も先着順で平等だし、敷居が低いから、ライトユーザーからヘビ



voice #12

SPLENDOR  
山下守

voice #11

AC-GLORY  
浅野将和

### 若い子に良いお手本も見せることが重要

ひと昔前と比較すると、VIPセダン業界は下火になってしまったという印象がありました。あれだけのお客サンが来てくれたということは、まだまだVIPセダンを好きでいてくれる人がたくさんいるんだな、と実感しました。しかも、予想以上に若いオーナーさんが多い印象を受けましたね。若い人がいるということは、これからも長くこのジャンルを楽しんでくれる人がいるという証拠ですから、若い人たちに成長してもらうことが、

業界を盛り上げる方法のひとつだと思うのですが、私たちのようなメーカーやショップ、そして情報を発信する編集部が新しいオーナーの育て方を間違えると、また人気は落ちてしまうような気がします。みんなその部分に注意していくことがこれからの時代には必要でしょう。雑誌がなくなり、イベントがなくなることで困るのは私たちですから。そうならないようにみんなでこのVIPセダン業界を守り続けていきたいですね。

voice #10



JUNCTION PRODUCE  
武富孝博

voice #13



ようなイベントより、こうしたMT形式が主流になっていくと思います。やっぱり参加しやすいからね。1つ言わせてもらうなら、もうちょいみんなが集まりやすい場所ややって欲しかったかな。西に寄りすぎると東からは来にくい。ってことで次は大阪で開催してください。

### 新鮮な雰囲気良かった

VIPだけの集まりは最近珍しいし、往年のビッグネームたちも集まるという噂も聞いて(笑)、すごく楽しみにしてたんです。いざ来てみたら天気だけは残念でしたが、雰囲気はとも良かった。各地で開かれているイベントには、それぞれ色"色"がありますが、このMTはいい意味でその色がなく、誰でも楽しめる感じになっていたのが印象的でした。これで晴れていたら最高だったんじゃないですか。次回開催も期待してます!

### 晴れたら500台もイケた!?

何といってもあの悪天候。正直、200台も集まったらいい方かな……と思っていたので、300台超えには驚かされました。これなら晴れていたら500台はイケたでしょう。VIPスタイルさんの名前が大きかっただけでなく、タイトルを"ミーティング"にしたのも良かったんじゃないかな。時間の縛りもない、ビギナーも来やすかったと思う。でもトローフィーもしっかり用意されており、それも少ない本数というのが逆に良かったですね。

### MT形式がこれからの主流になっていく



国産セダンだけでなく、パナメーラなど輸入車も